



「第二次日本経穴委員会」便り

～第9回 合宿報告～

第二次日本経穴委員会作業部会委員 かわはらやすひろ
河原保裕

今回は、第二次経穴委員会作業部会が2月11日から13日までの3日間行った合宿の報告をさせていただきます。この合宿の目的は、2月22日から25日に行われた北京でのワーキング会議(本年4月に韓国で開催される「WHO第4回経穴部位国際標準化に関する非公式諮問会議」のための事前会議)に向けての準備である。会場は日本鍼灸会館4階の会議室・図書室で行われ、朝から夜遅くまでの、まさに合宿という名にふさわしい会議であった。宿泊は会場近くの東京ベルクラシックを利用し、会議後も部屋に集まり正式なものではないが、各委員同士の意見交換の場となり、夜中の2時頃まで討論することもあった。

本会議の内容であるが、今回は同意292穴についての部位・取穴の表現(表記)の検討である。部位と取穴の表現原則はすでに昨年3月の北京会議で決定済みであり、その原則にのっとり、中国が提出した同意穴の内容と比較しながらの日本案作成作業となった。表記の作成は原則として、縦軸・横軸の順番で表現した。また部位に関しては、原則として現代西洋医学の解剖用語を用い、また取穴に関しては、基本的に部位に倣うほか、部位によっては北京会議で決定した基準穴を用い、よりわかりやすく取りやすい表現を目指した。

各日の会議での検討経穴の内容を簡単に紹介する。

2月11日(金) 13:22～17:30 19:40～21:50

督脈(19穴):長強、腰兪、腰陽関、命門、懸枢、脊中、中樞、筋縮、至陽、靈台、神道、身柱、陶道、大椎、風府、腦戸、強間、後頂、百会

【例:身柱】

部位:後正中線 (posterior midline) 上で、第3胸椎 (thoracic vertebrae) 棘突起 (spinous process) の下陷凹部にある。

取穴:第3・第4胸椎 (thoracic vertebrae) 棘突起 (spinous process) 間の陷凹部に取る。肺兪 (BL13) と魄戸 (BL42) に並ぶ。

任脈(24穴):会陰、曲骨、中極、関元、石門、氣海、陰交、神闕、水分、下脘、建里、中脘、上脘、巨闕、鳩尾、中庭、膻中、玉堂、紫宮、華蓋、璇璣、天突、廉泉、承漿

【例:曲骨】

部位:下腹部 (hypogastrium) 正中線 (anterior midline) 上で、恥骨結合 (pubic symphysis) 上縁にある。

取穴:恥骨結合 (pubic symphysis) 上縁の midpoint に取る。横骨 (KI11)、氣衝 (ST 30) に並ぶ。

2月12日(土) 9:00～12:00 13:00～18:25

19:40~21:50

手太陰肺経 (10穴) : 中府、雲門、天府、侠白、尺沢、孔最、列缺、経渠、魚際、少商

【例：列缺】

部位：前腕前面、手関節前側横紋 (the palmar aspect of the crease of wrist) の上1.5寸、腕桡骨筋腱 (the tendon of brachioradial muscle) の外側にある。

取穴：大淵の上1.5寸、腕桡骨筋腱 (the tendon of brachioradial muscle) の外側を取る。

手陽明大腸経 (12穴) : 二間、三間、陽谿、偏歴、下廉、上廉、手三里、手五里、巨骨、天鼎、扶突、口禾髎

【例：陽谿】

部位：手関節桡側、桡骨茎状突起の下、長母指伸筋腱と短母指伸筋腱との間の陥凹部にある。

取穴：手の母指を外転したときにできる陥凹部 (タバコ窩) に入る。大淵 (LU9)、陽池 (TE4) と並ぶ。

足陽明胃経 (14穴) : 承泣、四白、巨髎、下関、大迎、人迎、水突、氣舎、缺盆、氣戸、屋翳、膺窓、乳中、乳根

【例：人迎】

部位：前頸部、喉頭隆起の外方1.5寸、動脈拍動部にある。

取穴：前頸部、喉頭隆起の外方1.5寸、動脈拍動部に入る。女性は甲状軟骨上縁を目安とする。扶突 (LI18) と並ぶ。

足太陽膀胱経 (35穴) : 大杼、風門、肺俞、厥陰俞、心俞、督俞、膈俞、肝俞、胆俞、脾俞、胃俞、三焦俞、督俞、氣海俞、大腸俞、関元俞、小腸俞、膀胱俞、中膂俞、白環俞、上髎、附分、魄戸、膏肓、神堂、諛諛、膈関、魂門、陽綱、意舎、胃倉、盲門、志室、胞肓、秩辺

【例：大杼】

部位：背部、第1・2胸椎棘突起間の外方1寸5分にある。

取穴：背部、第1・2胸椎棘突起間の外方1寸5分に入る。陶道 (GV13) と肩外俞 (SI14) に並ぶ。

2月13日 (日) 9:00~12:00 12:40~14:50

足陽明胃経 (24穴) : 不容、承滿、梁門、関門、太乙、滑肉門、天枢、外陵、大巨、水道、帰来、氣衝、陰市、梁丘、犢鼻、上巨虚、条口、下巨虚、豊隆、解谿、衝陽、陷谷、内庭、厲兌

【例：天枢】

部位：腹部、臍の外方2寸にある。

取穴：神闕 (CV8) の外方2寸に入る。盲俞、大横に並ぶ。

足太陰脾経 (19穴) : 隠白、大都、太白、公孫、商丘、三陰交、漏谷、地機、陰陵泉、血海、府舎、腹結、大横、腹哀、食竇、天谿、胸郷、周榮、大包

【例：地機】

部位：下腿内側、胫骨内側顆の下縁と胫骨内側縁との接点から下3寸にある。

取穴：胫骨の後縁、陰陵泉の下3寸に入る。

以上のような日本案を作成し、形井委員長が北京へのワーキング会議に参加した。

ワーキング会議では、非同意穴すべての検討を行い、数穴の保留を残して、すべて終了。また、非同意穴ではないが検討が必要な経穴があるという韓国からの指摘があり、それらもワーキング会議で検討したと報告があがっている。

今後の作業部会の仕事は、中国案の決定事項を日本語訳し、3月中旬までにすべての経穴についての最終案を中国に送ることである。

(〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-3-1
第二大矢部ビル2F アコール鍼灸治療院)